

想いに寄り添うコミュニケーションマガジン

<2018年 Vol.1>

ウチナーあまくまガイド「名護」

お客様インタビュー

名護市在住 上地さん

宜野湾市在住 石川さん

終活コラム

「終活とは」

終活カウンセラー上級 東恩納 寛寿

終活セミナーレポート

浦添市にて終活セミナー開催

出張セミナーについて

うむい

創刊号

「うむい」は、想いに寄り添うをコンセプトに、これまでの機関紙「沖縄でひとやすみ」からリニューアルした、お客様とメモリアルパークを結ぶコミュニケーションマガジンです。





雨の日でも楽しめる穴場スポット、名護市営市場

ウチナーあまくまガイド

NAGO

名護

やんばるの中心地として
発展し続ける街

自然豊かな「山原（やんばる）」の玄関口でもある名護市。21世紀の森ビーチや屋我地島などで海遊びもできるし、名護岳や多野岳といった山へもアクセスできます。アミューズメント施設やショッピングセンターなども充実しているので、遊びも買い物もとても便利。また、昔ながらの風情が残る名護市営市場がある一方で、新しいショップやカフェなども増えました。ここでは、スタッフもお気に入りのおすすめスポットをご紹介します。

魅力的な名護で
出逢える
イモノたち



Cookhal

なごアグリパーク内の居心地の良いカフェ。自社農園や提携農家の旬の野菜をメインに、地産地消に基づいたメニューは身体にも優しい。採れたて野菜やオリジナルのスパイスも販売しています。

名護市名護4607-1 なごアグリパーク内
☎0980-43-7170



グラスアート藍

伝統的な技法をベースにしながらも、食器や表札、タイルなど独自の商品が揃う琉球ガラスの工房。沖縄の自然や光と調和する鮮やかなデザインが特徴です。自分だけのグラスを作るのもいいかも。

名護市中山211-1
☎0980-53-2110

豊かな自然と名護湾の絶景が眼下に広がる

◎ 名護 やんばるメモリアルパーク

沖縄本島北部では、唯一の本格的な管理型公園墓地です。やんばるの豊かな自然に囲まれ、眼下には名護湾の絶景が広がるというロケーションに加え、名護市役所からは車で約5分、沖縄自動車道・許田IC出口からは約12分という好立地。駐車場や休憩所といった施設も完備している他、園内は段差のないバリアフリー設計のため、女性や高齢者、車椅子の方でも安心してお参りできます。スタッフが常駐し、清掃や草刈りも定期的に行っているため、お手入れに煩わされることなくいつでもお気軽にご来園いただけます。

名護市屋部728 TEL.0980-51-8555 受付時間/9:00~17:00 (水曜定休)



ようこそ！
メモリアルパークへ

お墓やお位牌、供養のことなど
お気軽にご相談ください。

お客様担当 大城 智勝



名護のイイモノお散歩マップ

桜祭りやエイサー祭りといったイベントや多くの観光施設を持つ名護は、買い物だけでなく、観光も楽しめる街です。



パン工房きしもと

地元で人気のパン屋さん。食パンやクロワッサン、デニッシュなどの定番を中心に、種類も豊富でリーズナブル。古代小麦を使ったアレルギー対応のパンもあり、子どもたちも安心して食べられます。

名護市大中4-12-26
☎0980-43-0346



ナゴグローサリーストア

「やんばるのいいものを集める」というコンセプトのセレクトショップ。器、食材、アクセサリなどから、手土産にも喜ばれそうなお菓子まで多数の商品が並び、宝探し気分でお買い物ができます。

名護市城1-4-11 名護市営市場2F
☎0980-43-6910



とうまワイン店

本島北部随一のワイン専門店。1本1本丁寧なコメントが書かれているので、初心者も選びやすそう。店主が特に思い入れがあるという西オーストラリア産など、おすすめを試してみたいかが。

名護市宇茂佐の森4-3-2
☎0980-53-2772

しきたりにとらわれず 供養ができたので ほっとしています。

〈名護市在住〉上地 寿さん

名護やんばるメモリアルパーク：一般墓



建立された墓前にて記念撮影

「祖父のお骨が仮墓に納められていたのですが、それをなんとかしようと思っていたところ、たまたま知人が名護やんばるメモリアルパークにお墓を建てたと聞きました。以前から具志堅用高さんのテレビCMを見ていたので、まずは相談しようと思ってここを訪れたのが最初です」

そう話してくれたのは、名護市在住の上地さん。仮墓のままにしておきたくなかったというのには、大きな理由がありました。というのも、古くからあった仮墓はへんぴな場所にあり、草刈りに行くことさえ苦勞するほど。昔は車で行くこともできたのですが、今は住宅開発などの影響で出入りが閉ざされてしまったため、細いあぜ道を通り、何度も階段を上り下りしなければいけない。自分でも辛いのに、高齢のお母さんにお墓参りをさせられないので、さすがに解決しなければと思ったそうです。

「それと、新しい墓を作るにしても、沖縄には独特の

風習があるじゃないですか。本家の長男が継がないといけないとか、女性は墓には入れないとか。でもここに来て相談したら、『お墓を作る人が自由に決めていいんですよ』とおっしゃっていただいたので、すごく楽になって、いろんなことが早く決められました。古いしきたりを気にしすぎてがんじがらめになっていたら、今もまだお墓は建てられなかったと思うので、本当にここに来てよかったなと実感しています」

祖父のお骨や叔父の霊石に加え、お寺に預かってもらっていた位牌をどうするかなども、すべて相談して整理できたのも気持ちですっきりした理由。また、その存在を知らず無縁仏になっていた親戚を見つけ、一緒に供養できたのも、すべて名護やんばるメモリアルパークにお願いしたおかげだといいます。

「ただ、父の兄の息子、いわゆる私のいとこにあたる人も仮墓に入っていたのですが、スタッフの助言によって、そちらは同じ墓でなくいつでもその家の親族が迎えに来られるようそのままにしています。こういった確かなアドバイスをもらえるのも、信頼できる場所ですね」

今ではお母さんも気軽にお参りできるようになったし、なにより緑いっぱいのロケーションが気持ち良く過ごせることに喜んでいるのだとか。

「母もきれいなお墓を見ながら『ここに祀られた人は本当に幸せに感じているだろうね』とっていますし、自分たちも肩の荷が下りました。これで安心して、引き継いでいくことができますね」



（左から）上地さんの奥さん、上地さんご本人、娘さん、お母さん、名護やんばるメモリアルパーク大城





永代供養を選んだことで 気軽にお参りできるから 身も心も晴れ晴れ。

〈宜野湾市在住〉石川 エミ子さん

中城メモリアルパーク：永代供養



美しい中城湾を背景に記念撮影

石川さんが初めて中城メモリアルパークに足を運んだのは、ご両親のお墓を建てようと思い悩んでいたのがきっかけだった。

「亡くなって随分経っているのに仮のお墓だったので、ずっと気にしていました。たまたま、しばらく手入れされていなかった親戚のお墓を見に行ったのですが、香炉の真ん中から大きな木が生えているんですよ。両親のお墓もこうなったらあまりにも可哀想だなと思いました。それで、いくつか探した後に、テレビCMを見てここを知って、飛び込みで相談に来たんです」

開放的なロケーションの良さやプランのわかりやすさ、スタッフの対応の良さなどもあって、石川さんはすぐに「ここだ!」と決めた。そして、兄弟など身内だけが集まり、ご両親のお骨は永代供養し、仏壇と位牌はお焚き上げを行った。

「お墓を作らずに永代供養するというと、『墓を捨てるのか』と思われることもあるのですが、実際は逆なん



青く輝く中城湾の絶景が眼下に広がる抜群のロケーション

です。立派なお墓を建てても、何十年も経てば引き継ぐ人がいなくなるかもしれない。そうなると無縁墓になって荒れ果てるばかりですよ。ずっと守り続けなければいけないし、お金もかかります。でも、ここなら、管理をすべてお任せすることができるので草刈りや掃除などの心配もないですし、家からも車で5分くらいだからいつでも気軽にお線香をあげに行くことができます」

加えて、毎月一回、手厚く合同供養法要が行われるのも利点だとか。石川さんは、なるべく毎月参加するようにしており、先日は19歳の娘さんも同行した。

「以前は、古いお墓だからと墓参りを嫌がっていたのですが、お坊さんの法話が面白かったとあって、娘も法要を楽しんで帰りました。私自身、ここに来るたびにいつも気持ちが前向きになりますね」

実は石川さんは、十数年前にご主人を亡くしている。ご主人の実家には仏壇があり、立派な門中墓も存在するが、いずれは両親と同じように、中城メモリアルパークで永代供養をしてあげたいと考えているという。

「実家だとお花代や重箱代など気を遣うことも多いですが、ここだと娘も含めて、その後に代々続いていく家族も来やすいですよ。だから、主人のことが落ち着いたら、自分も生前契約しておこうと考えています。そうそう、実はここが縁で、これまで会ったこともなかった遠い親戚と偶然出会うことができたんですよ。きっとご先祖様が見守ってくださったんだなと思っています」

今をよりよく自分らしく生きる活動の事

終活とは、自分を見つめ、

東 恩 納 寛 寿 ひがしおんな ひろひさ

1976年、名護市出身。終活カウンセラー上級。米国・南ユタ大学コミュニケーション学部を卒業後、県内大手建設会社を経て、沖縄県メモリアル整備協会に転職。「多岐に渡るお客様の悩みに対応」すべく終活カウンセラーの資格を取得。現在はセミナー講師として県内各地で活動中。



「終活」と聞くと皆さまのようなイメージがありますか？ 老い支度でしょうか、それとも人生を終えるまでの準備でしょうか。いえいえ、そんな暗いものではないです！ それどころか終活には明るく前向きなコンセプトがあるんです。

人生の終わりを考える事を通じて、自分を見つめ、今をよりよく自分らしく生きる活動の事を「終活」と言います。

子供の頃に親や先生、部活の監督から「死ぬ気になればなんでも出来る」なんて言われた経験があると思います。当時は「なんちゅうヒドイ事をいうんだっ！」って思いましたが、終活を学んでいる今その言葉の本質を少し理解できるようになりました。この言葉の裏を返せば「死んだら何も出来ない」と私は解釈しています。

元気で生きているからこそ、美味しいものが食べられる。
元気で生きているからこそ、仕事でつらい事もある。
元気で生きているからこそ、子供と毎晩けんかする。
元気で生きているからこそ、達成したい夢がある。

そう思って毎日を過ごしていると人生がより味わい深いものになります。ここで今一度ゆっくりと自分を見つめてみましょう。いつ終わりがくるかわからないご自分の人生。何をしたいか、そして何をすべきか……。それを考える事から皆様の「終活」がスタートします。

一緒に楽しい終活をはじめましょう♪



終活カウンセラーを対象に勉強会の開催



終活フェアや相談会の開催



浦添市にて終活セミナー開催

9月9日（日）浦添市伊奈武瀬にあります葬儀社様のご依頼でセミナーを開催いたしました。セミナーは午前、午後の二部構成となっており、第一部は「必聴！子供に負担をかけないお墓」そして、第二部は「楽しい終活のススメ」という内容で行いました。



第一部 「必聴！子供に負担をかけないお墓」

講師：東恩納 寛寿

沖縄をはじめ、全国の墓地埋葬事情とその背景をもとに約1時間、お話させていただきました。講師自身の実体験を交えた内容に、参加されているお客様は終始「うん、うん」と、身に覚えのあるなげきをされていました。

参加者：浦添市在住のNさん（70代 女性）

娘さんしかいない点やそれにまつわるエピソードが私と同じで、とても親近感を感じました。永代供養にもいろいろタイプがあり、継ぐ人がいなくても気軽にお墓を持つ事ができるなど、とてもわかりやすく勉強になりました。

第二部 「楽しい終活のススメ」

講師：東恩納 寛寿

終活とは何？ なぜ必要なの？ 素朴な疑問からスタートした講演では、終活当事者とそのご家族にとっての終活の必要性についてお話させていただきました。

参加者：那覇市在住のIさん（60代 女性）

テレビや雑誌などでよく見聞きはしていましたが、自分にはまだ早いと思っていました。とても面白いお話や感動するエピソードなど、いつの間にか終活っていいかも、やってみようと思いました。

出張セミナー承ります！

終活といってもその内容は様々で、何から始めればいいのかわからないという方も多いのではないのでしょうか。

沖縄県メモリアル整備協会では、終活カウンセラーの有資格者が、出張セミナーを行います。最新の葬儀事情をはじめ、遺言や保険、お墓の選び方について、専門家がわかりやすくアドバイスいたします。医療、介護、福祉施設や自治会にお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

※沖縄本島以外のセミナーにつきましては、カウンセラーの旅費のご負担をお願い申し上げます。



熱心に学ばれる参加者のみなさん

これまでの出張セミナー実績

県教職員共済会、JA 真和志、地域包括支援センター小禄、沖縄市中央公民館、宜野湾市中央公民館、那覇市中央公民館、県青色申告会、海邦病院、宜野湾市新城婦人会、南城市女性会、沖縄電力他多数



少人数や会場が無い場合は、中城メモリアルパークまたは、メモリアル終活支援センター（南風原町）のホールもご利用いただけます。お気軽にご相談ください。

八重瀬メモリアルパーク第一期分譲が残りわずか！

2018年4月に開園、八重瀬メモリアルパークはみなさまのおかげをもちまして第一期分譲も残り区画がわずかとなりました。

近年、急速に発展を遂げる八重瀬町。南風原南インターチェンジが町域に近接した交通至便な霊園です。

お墓をお考えのみなさま、お早目のご来園をお待ち申し上げます。



具志堅用高さん

きれいで安心の
管理型霊園です。



ご契約者限定！
専用の永代供養墓で無縁にならない安心！



休憩所も完成いたしました！
海を望むロケーションに心癒されます。



残り区画わずか。お急ぎください！

匠による手造りのお墓。
大きさは3㎡～各種あります。



清明・旧七夕・旧十六日も安心！

駐車場・お手洗い完備、お参りも楽々です。

中城、大里、具志川メモリアルパーク「月、朋」好評販売中。

お一人もしくは、お二人でご利用いただける、永代供養付き屋内供養墓「月、朋」は、ご納骨から7年間（お二人の場合は最後のご納骨から）ご利用いただける屋内納骨堂タイプのお墓です。ご利用期間満了後は、永代供養墓「おきなわ霊廟」にて永代供養に移行する、安心のシステムです。



【ご案内メモリアルパーク】

お一人様用「月」

具志川メモリアルパーク
中城メモリアルパーク

お二人様用「朋」

具志川メモリアルパーク
中城メモリアルパーク
大里メモリアルパーク

石垣メモリアルパークに位牌供養塔を建立。

このたび、位牌供養塔を2018年11月の建立を予定しております。

お位牌の永代供養は、供養法要にてお位牌の閉眼供養を執り行い、その後お焚き上げをします。その灰は位牌供養塔に手厚く納め、年二回、お彼岸の月に合同供養法を執り行います。



中城メモリアルパークでのお参り風景



宮古島メモリアルパーク「花想」を増設。

永代供養付き樹木葬「花想」の増設を2018年11月に予定いたします。

継承を必要としない、新しいタイプのお墓。花々に包まれた美しいお墓でやすらかに眠りいただけます。

